

お礼の手紙

桃山学院大学経済学部 内山ゼミ第5期の皆さんへ

こんにちは、はじめまして

私は心日本語学校校長のチーチールィンと申します。このたびは内山ゼミの皆様からたくさんの貴重な図書を頂きまして、びっくりしました。日本語の勉強に役に立つ本ばかりです。弊社のためにたくさんの素晴らしい本を送ってくださりまして、誠にありがとうございました。これだけの品を手に入れるためには相当なお時間が必要になると思います。皆様の貴重なお時間と手間をおかけしまして大変恐縮です。それに内山先生をはじめゼミ生の皆様のご精選に感心いたしました。学生達の日本語能力を上達するためにどうしたらいいか悩んでいるところです。大変助かりました。弊社には200名の学生がおります。みんな日本へ行けるように頑張っています。日本語はとても難しいですがみんな楽しく勉強している様子です。鮮やかな色付きの図書を見て学生達がもっと興味を持って勉強したいきっかけにもなると思います。頂いた図書を有効に活用させていただきます。

こんにちは、はじめまして

私は学生の代表として学生たちからの感想文を作成いたしました。ウェーヤントゥンと申します。この度は、素晴らしい教材の贈り物をいただきまして、誠にありがとうございます。教材を手にとって、その充実度に驚嘆するばかりでした。これから日本語をもっと勉強したくなりました。来日が叶った際は、桃山学院大学をぜひ訪問して、交流できることを楽しみにしています。改めて、このような素晴らしい贈り物をしてくださり、ありがとうございます。

日本語の教材を提供してくださった桃山学院大学.内山ゼミの皆様、ありがとうございました！皆様の心遣いのおかげで、私たちの勉強は前向きに進み、言語に関する知識を広げることができました。私たちは、リソースの共有から、私たちが歩んでいるこの旅の道しるべに至るまで、あなたたちがしてくださったすべてのことに大いに感謝しています。心から感謝しております。

爽やかな季節を迎え、皆様にはお元気でお過ごしのことと思います。さて、先日皆様が送ってくださったたくさんの本はとても役に立ちます。なぜかというドリルという本はミャンマーでは買えないからです。その本は自習するために、とてもいいです。私は本を読むのが好きです。そしてマンガもあって大喜びしております。本当にありがとうございました。

2023年4月3日

ミャンマー・心日本語学校より



お寺で日本語を勉強している学生たち

